

田根小学校からの報告

活動団体名： 田根小学校

活動人数： 10人（教員1名）

取組時間： 総合的な学習の時間

調査内容 1回目：5月25日（木）草野川  2回目：6月14日（水）田根小学校 西の川 
3回目：7月4日（火）田川 

一回目の調査は、「やまのこ」学習のプログラムのうちの「川の生き物調べ」として、高山キャンプ場に流れる草野川で調査を行った。調査方法についてはやまのこ指導員の方々に丁寧に教えていただき、スムーズに調査を行うことができていた。カワゲラ類、カゲロウ類が多く見つかったことから、草野川は大変きれいな川である（水質階級Ⅰ）ということを経験を通して学んでいた。二回目以降の学校での調査では、講師として杉山先生に来ていただいた。子どもたちは一生懸命川底の砂をすくい、水生生物を探していた。道具の使い方は、初めて使うものもあったが、すぐに使い方を覚えて上手に使うことができた。何もいないかと思われていた川もよく見ると小さな生き物がいた。三回目の調査では、田川で採集した生き物を顕微鏡を使って観察した。顕微鏡を使うのは初めてだったが、杉山先生の丁寧なご指導のおかげで問題なく観察できていた。拡大してみると、生き物の特徴がより詳しく分かり、子どもたちから驚きの声があがっていた。

調査員の感想

高山キャンプ場の川は、とてもきれいなんだということが分かりました。それにくらべて学校の川は少しきたないということが分かりました。カワゲラをけんびきょうで見ると、うでに毛が生えていてびっくりしました。

捕まえた生き物たち

一回目は、カワゲラやトビケラ、ブユ、ガガンボ、ヘビトンボ、カゲロウなどいろいろな生き物を見つけた。中でもカワゲラ、カゲロウが多く採取できた。

二回目は、トビケラ、カゲロウ、シジミ、カワニナ、ミズムシなどがいて、シジミ類、カワニナが多かった。

調査のまとめ

今回の水質調査で、川の中の生き物を調べて観察する体験を通して、これまで身近な小さな生き物に関心なかった子どもたちが、楽しみながら環境について考えることができた。自分で採集した生物を興味深く調べる姿から、体験的な学習の大切さを感じた。川の透明度で水のきれいさが違うことは分かっても、そこで見つけれられる水生生物の違いで水のきれいさがわかるという体験は子どもたちにとって新鮮だった。講師の先生からは、身近な生活と川の生き物の関わりについてなどの話もしていただき、環境問題にも目を向けることができた。これからも、生き物が安心して棲める川や田根学区の自然を、自分たちの手で守っていかなくてはならないという思いを、新たにしていけることができた。



活動の様子



【やまのこ指導員の方の説明】



【草野川での調査①】



【草野川での調査②】



【草野川での調査③】



【田根小での調査①】



【田根小での調査②】



【田根小での調査③】



【杉山先生の説明】

